

## 展示会出展報告

岩井 健幸<sup>\*1</sup>  
Iwai Takeyuki

IICでは検査・計測をはじめとする各種の技術をさまざまな業界で紹介することを目的として、各種の展示会に出展している。今回は4月11日～14日の4日間、インテックス大阪で開催された2012国際ウエルディングショーに出展し、溶接に携わる業界を中心に技術紹介を行った。

国際ウエルディングショーは日本唯一の溶接・接合技術の展示会で、ドイツ・エッセン溶接フェア、アメリカ・AWSウエルディングショーと並んで世界3大ウエルディングショーの一つである。本展示会は東京・大阪で交互に隔年毎に（前回：2010年東京、前々回：2008年大阪）開催されており、溶接・接合技術ならびに関連分野における最新の製品と溶接加工システムが展示される。

この展示会に今回は溶接部可視化・解析技術、X線残留応力測定装置、スポット溶接部検査装置を出展し、IICの溶接関連の技術・商品を紹介した。このうち溶接部可視化・解析技術については本展示会が初めての出展である。

溶接部可視化・解析技術紹介のため、溶接中の高輝度部の可視化から解析までの流れを説明するビデオ映像を大型モニターで流した。また溶接部解析ソフト「インプロセスサポートソフト」を使った可視化映像の解析を実演した。多くの来場者にビデオ映像・解析実演に足を止めていただいたほか、溶接施工管理のツールとして参考にしたというお話や、最適な溶接条件を検討する際に使える

との意見をいただいた。

X線残留応力測定装置「X STRESS 3000」は実機を展示した。使用方法や計測可能な材料の確認など、さまざまな質問があったほか、本装置を用いて客先サンプルが計測可能か相談を受けた。

スポット溶接部検査装置「ナゲットビューアー」は実機を展示し溶接サンプルでデモ測定をしたところ、自動車業界を中心に多くのお客様の注目を集めた。また、溶接部の施工管理に本装置を使えないかとの相談を受けた。

会期中の総来場者は66,697名で、IICのブースには鉄鋼・自動車業界などものづくりに関わる業界を中心に約300名の来場者があった。ご意見やご相談については順次フォローしている。

### [IICの出展品]

- ・溶接部可視化・解析技術（ビデオ映像・デモ解析）
- ・X線残留応力測定装置「X STRESS 3000」（実機展示）
- ・スポット溶接部検査装置「ナゲットビューアー」（実機展示・デモ計測）

\*1：営業統括部 第三グループ

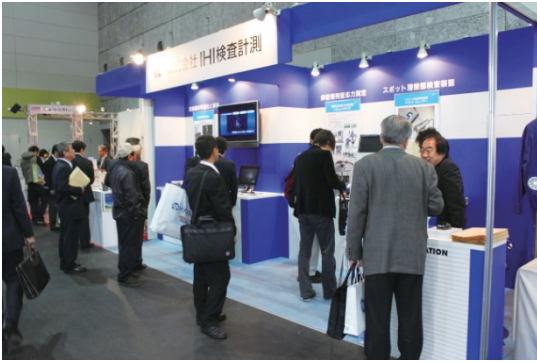


写真1 2012 国際ウエルディングショー



写真2 溶接部可視化・解析技術のデモ映像の例



営業統括部  
第三グループ  
岩井 健幸

TEL. 03-3778-7946  
FAX. 03-3778-7952